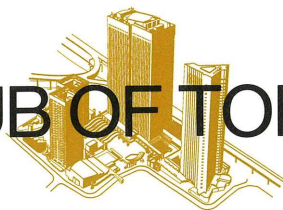




THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

ROTARY: MANKIND IS OUR BUSINESS

「ロータリー：人類が私たちの仕事」

2001～2002年度・国際ロータリーテーマ／リチャード D. キング会長

「ロータリーの心を伝えよう―家庭に、職場に、地域に―」

2001～2002年度・東京新南ロータリークラブテーマ／大日方 真会長

本日の例会 2002年3月22日 第740回例会
卓話

「クリエイターから見た広告の現状」

(株)武下 CD 事務所 代表取締役 武下 朗君
当クラブ元会長

先週報告 3月15日 第739回例会

◎会長報告

- ① 6月23～26日にスペイン、バルセロナ市で開催される第93回国際ロータリー年次大会の最終ご案内。参加ご希望の方は、早急に事務局まで御連絡ください。
- ② RIの昨年度の決算は10年ぶりの大赤字(260万米ドル)とのことです。資金運用がうまくいかなかったこと、新会員が思うように得られなかったことが原因です。

◎親睦活動委員会報告(清原委員長)

5月10日(金)午後6時より霞ヶ関の三井クラブにて、新会員歓迎会を開きます。今年は6名の新会員を迎えます。是非奥様同伴でご出席ください。

◎社会奉仕委員会報告(村山委員長)

今年の「風の子会」主催「障害者は外に出よう」運動は、5月26日(日)大江戸線沿線です。(予備日6月2日)出欠の御返事は4月19日(金)までです。出席ご家族の人数も一緒にお知らせください。今年も多数の参加をお待ちします。

◎出席報告 会員69名/出席42名・欠席27名(出席規定免除者9名) ビジター1名、ゲスト1名(米山奨学生・党偉榮さん)

国際大会プログラム概要

- | | |
|---------|--|
| 6/22(土) | 登録開始
青少年交換役員会議
国際研究会、R財団学友セミナー |
| 6/23(日) | 国際研究会、本会議 |
| 6/24(月) | 本会議、会長賞認証昼食会 |
| 6/25(火) | 本会議、ポール・ハリス・フェロー昼食会
RYLAフォーラム、IA会議、RA会議 |
| 6/26(水) | 本会議、会長エレクト主催昼食会
国際プロジェクト展示とセミナー
閉会式 |

次週3月29日(金)は休会です

次々週予告 2002年4月5日 第741回例会
卓話予定 イニシエーションスピーチ

「私が会社生活から学んだこと」

東新ビルディング株式会社代表取締役社長 伯井 隆義君
当クラブ会員

友もあ会報告

出席者(17名順不同、敬称略) 大日方、高須、清原、圓谷、石井、鈴木、岩上、荻野、青木(ご夫妻)、山根、尾上、岸、ジョン、松浦、柴田(光)、伯井

今年初の「友もあ会」が、3月12日、白金台のキャトルラウンジにおいて開催された。

圓谷会頭他入会3年未満の12名に加えて、大日方会長他の参加を得て、和気藹々の楽しい会になった。冒頭、圓谷会頭の挨拶・乾杯、大日方会長の若手会員に対する激励があり、参加会員の個性の光る自己紹介と続いた。岩上会員お薦めの雰囲気の良い会場で、シャンパン、ワインの美味を楽しみながら、趣味、事業、ロータリー等の話題で大いに盛り上がった。青木会員が新婚間もない奥様を同伴されたので、参加者一同美しい奥様と対話を楽しむ幸運にも恵まれた。

近年の当クラブ新入会員の多さを再認識すると同時に、友もあ会の活力をもっとクラブ活動に反映させたいと誓いつつ、会を締めた。(伯井記)

ニコニコBOX

3月15日/16件37,000円

2001～2002年度累計1,286,000円
多額の御寄付を有難うございました。

岸義武/イニシエーションスピーチ、私には未知への挑戦です。開発英基/岸さん、やっと待ちに待った日が来ましたね。頑張ってください。馬場一廣/岸さん、今日はイニシエーションスピーチの日になりました。これが終われば一人前だそうです。加藤昌明/岸さんのイニシエーションスピーチに期待します。高須康有/先日の地区予選ゴルフ会では、吉田用親さん、関さん、吉岡さん、庄司さん、石井さん、お世話になりました。個人戦で優勝いたしましたので。庄司泰典/高須さん、3/11の地区のゴルフ予選大会での個人優勝おめでとうございます。河原勢自/アイメイト使用者の講演会無事終わりありがとうございました。村山さん、圓谷さん、労力を尽くして頂き感謝いたします。新保國彦/アイメイト小学校訪問、楽しませていただきました。岩上義明/3月12日友もあ会には大勢の皆様にご参加頂きましてありがとうございました。吉田武/石井さん、前回の友もあ会出席といっていけなくて申し訳ありませんでした。お詫びに！尾上寛/青野さん、火曜会御馳走様でした。入沢頼二/確定申告も終わりホットしております。村山公士/今年はどうしてこんなに暑いですか。福島賢哉/暖くなりました。石井さんご苦勞様です。荒木昭文/石井さん、昨日は有り難うございました。石井謙次/青木さん、先日はキレイな奥様、御紹介アリガトウございます。いつまでもお幸せに！本日は康一さんの代理です。アリガトウございました。

「さよならお鍋」

フジマル工業株式会社 取締役
当クラブ会員 岸 義武

3年半前までは、不動産管理業務の他に、家庭用調理器具の全般的な製造販売を行っていました。

昭和40年に日本で初めて、米国DUPONT社とライセンス契約を締結し、テフロンを輸入してフライパンにコーティングして発売開始。その後、テフロンコーティングに付加価値を付ける為、自社でハードコーティングを開発し特許も取得しました。会社はさらに成長して行き、世田谷工場、相模原工場、テレビではCM等と、全てが順風満帆。

しかし、特許が切れたころから雲行きが怪しくなり、特に平成に入ってから、アジア諸国からのコピー製品が市場で販売され価格破壊の波が押し寄せて来ました。弊社も、これに対応する為に、平成6年に商社と中国国営企業とで合弁企業を設立し、上海にテフロンコーティングの製造工場を設立。その後も価格破壊の波は一向におさまらず、昭和40年代3,000円だった商品も590円まで値下がりし、売上は激減。利益も圧縮され経営が苦しく成って行きました。平成8年には希望退職を募り色々な対策も行なったものの、経営状況は一向によくなりません。また平成6年に\$1=80円台後半だった為替も、平成10年には\$1=¥147まで円安が進み、上海工場より全製品をドル建てで輸入していた為に、為替差損だけでも莫大な損害。

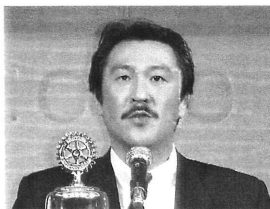
結局、債務超過にはなっていないものの、資金繰りがつかず平成10年7月7日に東京地裁へ和議申請し、法的に会社再建への手段をとる事になりました。

申請後、すぐに債権者説明会を開き、全ての法的手続きの末、申請から約10ヶ月後に債権者会議を開き債権者による弊社再建案に対する決議が行われました。弊社の場合、債権放棄や債権の割引のお願いを債権者に対し一切行わなかった為に、債権者集会では99.72%の方に同意をして頂き、即日の認可決定。これで、会社再建へのスタートラインに立てたわけです。しかし、これからが本当の山場。再建案に沿って会社を建て直し、約束した弁済計画を履行していく。

弊社の再建案は、製造販売業から撤退し、不動産部門で会社を建て直す。会社再建中には多くの難問が発生。売掛金回収、資産売却。社員解雇に対する組合との交渉。上海工場問題。金融機関との交渉。競売や賃料差し押さえ問題と全てが同時進行する中で、和議申請当初は、6人いた役員も2ヶ月も経たないうちに2人までに減り、少人数で全ての難問に対応。そんなどん底の中での、新たな出会い。会社再建に協力して下さった方々。私を支えてくれた家族には、今でも感謝の気持ちでいっぱいです。

そして、昨年5月に、馬場先生からの誘いでロータリーに入会。ロータリー入会後は、新たな出会いに期待し、また今まで自分が受けてきた、多くの方々からの親切に対する恩返しを社会奉仕という形で返せたらと思う日々です。

現在の不動産管理業務は会社再建後から携わる様になったので、日々勉強の繰り返し。そんな中、どれだけロータリー活動に対し協力出来るかわかりませんが、人間、無理をすると長続きしないので、自分で出来る範囲での協力は積極的にさせて頂こうと思っています。



糊口を凌ぐ道

私は今から15年前の1987年に、それまでの銀行員生活に終止符を打ち、その2年後に、財務コンサルティング会社を興しました。それから13年、時代の変化に伴い仕事の内容もだんだん変わってきています。

現在、わが国は、不良債権に象徴される「金融不況」のまっただ中であって、いまだに抜け出せる目途さえ立っていません。これは、われわれが先送りしてきた金融制度の歪みが一挙に噴き出したからでしょう。

金融不況が金融業界だけの停滞で済むのなら問題はないのですが、経済の血液といわれるおカネが停滞しているのですから、すべての企業活動にとって大きな支障になります。だから経営者は、いままで銀行とそれなりに「仲良く」付き合っていたら、問題はなかったのですが、いまや、自分で金融を「担当」しなければならなくなりました。

ところが、経営者が、いくら「金融」に心血を注いでも、それだけで会社を存続させることはできません。しかし「金融」がうまくいかないと簡単に会社はつぶれます。この「ねずらわしいジレンマ」をなんとかする助っ人になろうというのが、私の仕事である今の財務コンサルティングです。

企業は最も得意とする分野に事業を特化し、絞込み、その強みを発揮するのが、企業を存続・発展させ、多くの儲けをつくる道です。いわゆる「コア・コンピタンス経営」が重要だということです。人材豊富な大企業でさえ、最近の金融分野の国際化、高度化、複雑化にはなかなか対処し切れません。経営者には、資金繰りなどに悩まず自社の得意分野に専念することが、最も求められているのです。そんな「棲み分け」を提唱し、そのニーズに応えることで、私は糊口を凌がせてもらっています。

私のコンサルティングの基本は、まず財務戦略を立案し、戦略の実施に必要なドキュメント類を作成することです。必要があれば、経営者と一緒に銀行や投資家のもとを訪ね、具体的に説明することもあります。「財務を通してビジネスモデルを再構築し、経営革新を支援する」というのが基本姿勢ですが、そのためには経営者と一緒に行く、このような具体的な行動が必要で、単なる助言や指導で成果を上げられるような時代ではありません。

私は今まで、金融ないし資金繰りを中心に経営者や企業の問題解決能力を高めるというコンサルティングをしてきました。しかし経営者は、それ以外にも財務に関する多くの課題を抱えています。それらの多くの課題を一元管理し、効率的で整合性のある対応、いわゆる「ワンストップ・ソリューション」が、これからは最も重要なコンサルティングの課題だと思っています。経営者と企業が最も得意な分野に自社の経営資源を投入するコア・コンピタンス経営のお役に立つのが、私にとっての「面白くやりがいのある仕事」です。

思わず堅い話になってしまいましたが、結構楽しみながら糊口を凌いでいる、のんき者の弁でした。

東京新南ロータリークラブ [http://www.h3.dion.ne.jp/~newsouth]

〔会長〕大日方真 〔副会長〕谷村義雄 〔幹事〕新保國彦

〔会報委員長〕小杉真史 〔今週の担当〕早川清隆

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階 TEL: 03-3505-5976 FAX: 03-3505-6004 new-south@h9.dion.ne.jp
例会日・例会場/毎週金曜日 12時30分 東京全日空ホテル 〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-33 TEL: 03-3505-1111